

目次

目次	1
業務対応表	3
第5章 調査報告編	
5・1 大気騒音振動研究室	
(1) 固定発生源周辺における大気中揮発性有機化合物の自動連続測定—市原市岩崎西における測定—	7
(2) 光化学オキシダント高濃度時の大気環境について	16
(3) 揮発性有機化合物に関する調査—県内9地点の月別濃度変化—	25
(4) 化学物質大気環境調査	29
(5) 湿性降下物調査—2022年度結果—	32
(6) 乾性降下物調査—2022年度結果—	39
(7) 微小粒子状物質 (PM _{2.5}) 成分分析調査 (2022年度)	42
(8) 環境放射能水準調査 (2022年度)	47
(9) 千葉県内における放射線量調査 (2022年度)	51
(10) 大気汚染防止法に基づくばい煙発生施設等への立入検査	55
(11) 常時監視測定機の精度管理について (8) —PM _{2.5} 自動測定機について—	57
5・2 廃棄物・化学物質研究室	
(1) 化学物質環境実態調査—アトルバスタチンの分析結果—	62
5・3 水質環境研究室	
(1) 耕作放棄地の湿地化による面源負荷量の削減効果の検討	65
(2) 手賀沼における底質中の放射性セシウム調査 (5)	68
(3) 千葉県沿岸海域における海水温の長期変動	70
(4) 赤潮等プランクトン調査—2022年度—	74
(5) 東京湾の青潮発生状況—2022年度—	76
5・4 地質環境研究室	
(1) 房総半島中・北部における地盤変動の比較 (2020~2021年と2021~2022年の1年間変動及び2016~2021年と2017~2022年の5年間累積変動)	78
(2) 千葉県の地下水位現況 (2022年)	86
(3) 地盤沈下の要因調査：橋台測量による沖積層の収縮の検証	88
(4) 千葉県の観測井における地下水温度の上昇傾向	91
(5) 千葉市美浜区稲毛海岸における深度4m地点の地下水温 (2011~2023年)	95
(6) 小口径揚水機の使用増加を想定した一次元地盤沈下モデルによる地層収縮量の予測	97

(7) 2011年東北地方太平洋沖地震時の液状化—流動化現象がみられた東京湾岸埋立地における液状化—流動化層準：地震後沈下が継続している浦安市内での調査結果 その2……	101
(8) 九十九里平野中部における上ガスの発生状況—東金市福俵～大網白里市清名幸谷における2021～2022年の推移—	110
(9) 九十九里平野中部における上ガスの発生状況—九十九里南部及び東金市南東部における上ガス分布—	114
(10) 2021年福徳岡ノ場軽石の房総半島への漂着について	119

第6章 研究報告編

6・1 大気騒音振動研究室

(1) 千葉県における光化学オキシダント濃度変動の季節性について	125
(2) 千葉県における有害大気汚染物質等の経年変化	131
(3) X線発生装置からの放射線の測定事例	146

6・2 地質環境研究室

(1) 千葉県九十九里浜における2009年に認められた潮溜まりの色調変化と地下水流動の関係（地学雑誌131(5)2022から転載）	151
---	-----